

「（仮称）肥薩ウインドファーム環境影響評価準備書」
に関する熊本県環境影響評価審査会意見

標記準備書の内容を環境保全の専門的見地から審査した結果、環境影響評価書の作成及び事業の実施に当たっては、以下の事項に十分配慮する必要がある。

【全体事項】

- (1) 新たに盛土・切土を施工する箇所について、供用後の降雨に伴う土砂の流出や濁水の発生状況に応じた環境保全措置を講じること。
- (2) 工事関係車両の走行に伴う環境影響について、走行ルートとして水俣市湯出付近の道路が含まれているが、当該場所付近の道路は勾配があり、加速に伴う騒音が環境基準を超過する可能性がある。また、車両の離合が困難な箇所があり、地元住民や温泉利用者への影響が懸念される。
このため、工事関係車両の走行ルートの決定に当たっては、別のルートも検討するなど可能な限り環境影響の回避・低減を図ること。

【大気環境】

- (1) 工事関係車両の走行に伴う騒音・振動の影響について、影響が大きいと想定される湯の鶴温泉付近での調査も必要と考えられる。
このため、工事関係車両の走行ルートや車両台数の分散などについて再検討を行うとともに、湯の鶴温泉付近での調査の検討を行ったうえで、調査が必要な場合は追加的な予測・評価を行うこと。
また、追加的な予測・評価の結果を踏まえ、必要に応じて環境保全措置を講じるとともに、環境監視計画の内容についても再検討すること。
- (2) 工事関係車両の走行に伴う道路交通騒音について、一般県道湯出大口線の影響評価にあたっては「幹線交通を担う道路に近接する空間における特例基準値」が適用されるが、現在の交通状況等も踏まえたうえで適切な騒音の環境保全目標値の設定や環境保全措置を検討し、可能な限り影響を低減すること。
- (3) 施設の稼働に伴う騒音の影響について、水俣市の一部地区において冬季夜間の風車騒音が国の指針値を超過していることから、環境保全措置や環境監視計画の検討状況等を含め、当該地区の住民へ事前に説明するよう努めること。
- (4) 施設の稼働に伴う超低周波音について、今後の地域住民に向けた説明会において、超低周波音の影響に関する説明を行い、理解を得るよう努めること。

[風車の影]

- (1) 施設の稼働に伴う風車の影による近隣住居への影響について、海外のガイドラインの指針値を超えると予測される住宅の住民に対して、事前に説明を行うとともに、施設の稼働後に住民から環境影響に関する問い合わせがあった場合は、環境監視計画に加え現地の状況を確認し、必要に応じて環境保全措置を講じること。

[動物・植物・生態系]

- (1) 植物の重要な種への影響に関し、生育地の改変率による影響の予測・評価に当たっては、事業実施区域内の森林や植生の全域が、対象となる重要な植物種の生育に適した区域ではないことに留意して行った上で、環境保全措置を検討すること。
- (2) 改変区域内においてキシマエビネが確認されていることから、改変区域外の同様な環境への移植等適切な環境保全措置を講じること。

[景観・人と自然との触れ合い活動の場]

- (1) 一部の風力発電機の近傍にある民家からの景観について、日常の視点場として垂直見込み角が大きくなる可能性があることから、今後、地元住民等への自主的な説明会などにおいて、フォトモンタージュ等により風力発電機の見え方を事前に説明すること。
- (2) 水俣市内の山間部に立地する「湯の鶴温泉」は国民保養温泉地に指定されており、人と自然との触れ合いの活動の場であることから、本事業の実施に伴う環境影響の調査・予測・評価を行うとともに、工事計画を再検討するなど、必要に応じて環境保全措置を講じること。

[廃棄物等]

- (1) 工事の実施に伴い発生する廃棄物等について、直径20cm、高さ1.1mの伐採木は資源と考えられるため、チップ化だけでなく、木材としての資源化も検討すること。

[文化財]

- (1) 事業実施区域の西側事業地内には、西南戦争で陣地を造っていた場所が含まれている可能性があり、本営地周辺では戦闘が行われた痕跡（銃弾や薬きょうの散布、兵士の持ち物の残存など）が遺存していることも考えられるため、工事用道路の整備時も含め、その種の文化財の存在に注意すること。
また、西南戦争関連遺跡の存在の可能性について評価書に記載すること。

[その他]

(1) 改変区域について、溪流源頭部には数多くの谷埋め盛土区間が存在しており、中には土石流警戒溪流の源頭部も含まれており、下流2 km内外に住居等が存在する場所がある。

このため、盛土区間の造成手法には細心の注意と配慮が必要であるとともに、事業実施区域は多雨地域であるため、斜面における管理用道路の造成・整地にあたっては、切土・盛土等の施工をする際、土砂災害の発生に十分注意する必要がある。